| 上位の政策名 | | 政策目標4 科学技術の戦略的重点化 | | | | | | |
|-----------------------|--|---|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------|---------------------|------------------|--|
| 施策名 | | 施策目標4-3 情報通信分野の研究開発の重点的推進 | | | | | | |
| 主管課 及び関係課 (課長名) | | (主管課)研究振興局情報課 (課長:明野吉成) | | | | | | |
| 基本目標 及び達成目標 | | 甘木口塘4 2 /甘淮左府,亚代42年府、连代5 | 左 | | | 達成度合い又は進捗状況 | | |
| | | 基本目標4 - 3 (基準年度:平成13年度 達成年度:平成17年度) 先端的な情報科学技術の研究開発及び研究開発に関する情報化を推進 する。 | | |) 崖進 概∤ | 概ね順調に進捗 | | |
| | | 達成目標4 - 3 - 1 (基準年度:平成14年度 達成年 大学等における情報通信技術のうち、実用化が期 イル、光、デバイス)等について重点投資を行い、 して推進し、プロジェクト研究成果の実用化・企業 | l待できる プロジュ | る技術(₹ ┎クト研究 | ∃バ丨 | 3順調に途 | 圭 捗 | |
| | | 達成目標4 - 3 - 2 (基準年度:平成13年度 達成年 観測実験・シミュレーション等で大容量のデータ 帯域のネットワークを必要とする高エネルギー・核 する先端分野の研究を一層推進するため、先端的研 の回線で接続する超高速研究ネットワーク(スー/ (接続拠点)数を平成15年度までに28機関において 拡充する。 | を扱い、 融合科学 究機関を パーSINE | 超高速・ をはじぬ 最速10G T)のノ・ | 広 かと bps -ド | 3順調に追 | 圭 抄 | |
| 現状の分析と今後の | i | 達成目標 4 - 3 - 1 研究初年度の平成14年度は、例えば超小型大容量 ガビット / 平方インチの記録密度が期待できる磁気 している。 達成目標 4 - 3 - 2 スーパーSINETについては、ノード(接続拠点)を ており、平成15年度中に更に5機関に新たに整備している。 | 記録媒体 を平成15 | な開発す 年3月まで | するなど、 でに23機関 | 概ね順記 概ね順記 | 関に進捗 | |
| | 基本目標達成 に向けての進 ・ 捗状況 | 平成14年度の基本目標の達成度合いについてはったこと、特に達成目標4-3-2については、ノいることから、概ね順調と判断できる。 | 、各達反 ード(抗 | 找目標の追 接続拠点) | 達成度合い の整備が | . か概ね肌 が順調に述 | 頁調であ 韭捗して | |
| | 今後の課題 | 第2期科学技術基本計画に定められた重点4分野進するために、「情報科学技術に関する研究開発の推審議会研究計画・評価分科会決定)等に沿い、引き術開発、研究情報基盤の充実とその活用を推進して | 佳進方策 続き、嗣 | 」(平成 <i>~</i> 虫合研究の | 4年6月 研究やる | 月科学技術 | 片・学術│ | |
| | 評価 無の の に に に に に に に に に に に に に | 平成15年度以降も、引き続き、大学等のポテンーパーSINET」の拡充を推進するとともに、融研究情報基盤の充実とその活用を推進していく観点プロジェクト(リーディングプロジェクト)に着手開発や超高速コンピュータ網形成プロジェクトに取 | !合領域 <i>0</i> .から、新 .し、社会 | O研究やる 所たに経済 会の基盤と | その基盤 & 音活性化の こなるソフ | となる技術 Dための研 | 所開発、 研究開発 | |
| 指標 | | 指標名 | 1 0 | 1 1 | 1 2 | 1 3 | 1 4 | |
| | | スーパーSINETのノード数(接続拠点) (達成目標 4 - 3 - 2 関係) | - | - | - | 11 | 23 | |
| 備 | 考 | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

施策目標 4-3 情報通信分野の研究開発の重点的推進

情報通信分野の研究開発の進展は

情報通信産業や ハイテク産業など 知識集約的な産 業の創出・拡大、 既存産業の革新 のために重要

幅広い社会経済 活動に変革をもた らすもの

将来、国民が安心して安全な生活を送るための重要な基盤

情報通信分野の研究開発の重点的推進が必要

達成目標 4-3-1

大学等における情報通信技術のうち、実用化が期待できる技術 (モバイル、光、デバイス)等について重点投資を行い、プロジェクト研究として推進し、プロジェクト研究成果の実用化・企業化を目指す。

- <主な事業>
- ・コプログラム

達成目標 4-3-2

観測実験・シミュレーション等で大容量のデータを扱い、超高速・広帯域のネットワークを必要とする高エネルギー・核融合科学をはじめとする先端分野の研究を一層推進するため、先端的研究機関を最速10Gbpsの回線で接続する超高速研究ネットワーク(スーパーSINET)のノード接続拠点)数を平成15年度までに28機関において整備し更に順次拡充する。

- <主な事業>
- ・スーパーSINET」構想の推進

高度情報通信社会の構築情報通信産業やハイテク産業の拡大